

検診を受ける前に

- 検診は健康な方を対象としています。自覚症状など気になることがある場合は、重症化を防ぐためにも検診ではなく、すみやかに医療機関を受診しましょう。
- 検診により精密検査が必要となった場合は、必ず精密検査を受けましょう。

がん検診・その他の検診

検診の種類	対象	検査方法や内容						
子宮頸がん	20歳以上で偶数年齢になる女性	ブラシやヘラなどで子宮の入口を優しく擦って細胞を採取し、異常な細胞の有無を調べます。性経験のある方は、受診しましょう。						
乳がん	40歳以上で偶数年齢になる女性	マンモグラフィ検査と視触診で病変の位置や広がりを調べます。						
胃がん	50歳以上で偶数年齢になる方	X線検査または内視鏡検査のどちらかを選択してください。 X線検査は、バリウムを飲んで胃の形や粘膜などの状態を調べます。 内視鏡検査は、口や鼻から内視鏡を挿入し、病変の場所やその範囲と深さを調べます。 ※内視鏡検査の際に精密検査を引き続き実施した場合の費用は保険診療になります。 ※市の内視鏡検査は、鎮痛剤・鎮静剤を使用しません。						
胃がんリスク検診	35歳～49歳の期間に1度だけ	血液検査(ABC分類検査)と内視鏡検査により、将来胃がんになるリスクを調べます。以下のいずれかに該当する場合には受診できません。 <table border="1"> <tr> <td>①過去に胃がんと判定されたことがある</td> <td>②過去に胃切除手術を受けたことがある</td> </tr> <tr> <td>③過去にピロリ菌を除菌したことがある</td> <td>④現在、胃潰瘍や十二指腸潰瘍を治療中である</td> </tr> <tr> <td>⑤現在、腎不全を治療中または経過観察中である</td> <td>⑥現在、胃酸分泌抑制剤(プロトンポンプ阻害剤)を服用中である</td> </tr> </table> ※受診券の申請が必要です。健康づくり推進課までお問い合わせください。	①過去に胃がんと判定されたことがある	②過去に胃切除手術を受けたことがある	③過去にピロリ菌を除菌したことがある	④現在、胃潰瘍や十二指腸潰瘍を治療中である	⑤現在、腎不全を治療中または経過観察中である	⑥現在、胃酸分泌抑制剤(プロトンポンプ阻害剤)を服用中である
①過去に胃がんと判定されたことがある	②過去に胃切除手術を受けたことがある							
③過去にピロリ菌を除菌したことがある	④現在、胃潰瘍や十二指腸潰瘍を治療中である							
⑤現在、腎不全を治療中または経過観察中である	⑥現在、胃酸分泌抑制剤(プロトンポンプ阻害剤)を服用中である							
大腸がん	40歳以上	2日分の便を採取し、出血の有無を調べます。(2日分が難しい場合は、1日分でも可)食事制限もなく、簡単に受診できますので、必ず毎年受診しましょう。						
前立腺がん	50歳以上の男性	血液検査で前立腺から分泌されるタンパク質の一種であるPSAの値を調べます。						
結核・肺がん	40歳以上	胸部レントゲン撮影で結核やがんを疑う影の有無を調べます。 ※50歳以上かつ喫煙指数600以上で希望する方は、300円で喀痰検査が行えます。(喫煙指数=1日の喫煙本数×これまでの喫煙年数)						
骨粗しょう症	30歳以上の女性	X線や超音波で骨の密度を調べます。※骨粗しょう症は、予防・治療できます。						
肝炎ウイルス	過去に受けたことがない方(年齢制限なし)	血液検査でB型・C型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べます。 ※検査結果が陽性の方には、静岡市から医療機関受診の確認をする場合があります。						

歯周病検診

検診の種類	内容
歯周病	代表歯6本の歯周病ポケットの深さや歯ぐきからの出血の有無、むし歯の有無などを調べます。 ※S59.4.1～S60.3.31生まれの方(40歳)は、「無料受診券」(5月下旬送付予定)を提示いただくと、自己負担金が無料になります。 ※特定健診と大腸がん検診の両方を受診されたS30.4.1～S59.3.31生まれの方(41～69歳)は、「無料受診券」(申請が必要)を提示いただくと、自己負担金が無料になります。 右下のQRコードから申請が可能。 申請には、特定健診と大腸がん検診を受診したことが分かる書類(健診結果や領収書)の添付が必要です。 ご不明な点は、口腔保健支援センターまでお問合せください。

「無料受診券」申請フォーム 

風しん抗体検査

検診の種類	内容
緊急風しん抗体検査	血液検査で風しんの抗体(免疫力)を測定します。 S37.4.2～S54.4.1生まれの男性が対象です。

※以下のいずれかに該当する方も、先天性風しん症候群(CRS)予防のための検査を受けられます。

- ①妊娠を希望する女性 ②妊娠を希望する女性のパートナー ③妊婦の同居家族